



## 全力を尽くした市内中体連総合大会

6月22日(土)、6月29日(土)～7月2日(火)にかけて、大牟田市中学校体育連盟主催総合体育大会が行われました。3年生にとって多くの部活が最後の大会になりました。

3年間の練習の成果を全力で出し切り、最後まで諦めずに頑張りました。地区大会に出場する部活、あと少しで惜しくも地区大会出場を逃した部活もありました。

大会終了後、3年間の部活動を振り返って、涙を流す選手もいました。全力を尽くしたからこそその涙だったと思います。3年間の部活動での頑張りを、次につなげてほしいと思います。地区大会に出場する部活や選手は、県大会目指して悔いのないプレーが発揮できるよう願っています。



【市内中体連総合大会の様子】

### 団体戦の結果

○ 野球部	● 田隈	3 - 9
○ 男子ソフトテニス部	● 田隈	1 - 2
	● 大牟田	1 - 2
	● 白光	1 - 2
○ 女子ソフトテニス部 (予選2位) (決勝トーナメント)	○ 宅峰	2 - 1
	● 白光	0 - 3
	● 橘	1 - 2
○ 男子バスケットボール部 (予選2位) (決勝トーナメント)	● 白光	51 - 67
	○ 松原	74 - 41
	○ 歴木	52 - 38
	● 宅峰	40 - 64
○ 女子バスケットボール部	● 田隈	40 - 47
	● 宅峰	42 - 49
○ 女子バレーボール部 (予選1位) (決勝トーナメント) (3位決定戦)	○ 田隈	2 - 1
	○ 宮原	2 - 0
	○ 松原	2 - 1
	● 白光	1 - 2
	○ 歴木	2 - 1

【3位】 地区大会出場

### 個人戦の結果 (地区大会出場のみ)

○ 水泳部		
3年 原田 翔伍		
優勝	男子400m個人メドレー	5:17.47
2位	男子200mバタフライ	2:21.16
1年 原田 泰伍		
優勝	男子200m平泳ぎ	3:01.06
優勝	男子100m平泳ぎ	1:21.27

○ 男子ソフトテニス部 男子個人	
4位	○○ ○○ .○○ ○○ペア
○ 剣道部 女子個人	
3位	○○ ○○



【テニスの試合と応援の様子】

### 7月の主な行事

10日(水)	中体連地区大会(水泳)
13日(土)	中体連地区大会(剣道)
14日(日)	中体連地区大会(剣道・テニス)
18日(木)	愛校作業
19日(金)	終業式
20日(土)・21日(日)	中体連地区大会(バレー)
27日(土)	筑後地区青少年健全育成弁論大会

### 8月の主な行事

6日(火)	出校日
13日(火)	学校閉庁日
↓	教育委員会41-2861
16日(金)	始業式
26日(月)	課題テスト
27日(火)	課題テスト
31日(土)	理科展(文化会館)

(緊急連絡先)

市役所 41-2222

# 青少年健全育成弁論大会 地区大会へ

7月4日（木）に大牟田市文化会館において、第72回大牟田市青少年健全育成弁論大会が開催されました。本校からは代表として、3年生の〇〇 〇〇さんが参加しました。

演題「あの時一步挑戦したから」では、中学2年生の時に参加した「南筑後地域・未来の地域リーダー育成プログラム」の北川智子さんの講義をきっかけに、自分の苦手なことに向かい挑戦することの大切さに気づき、生徒会役員に立候補することについて発表しました。結果は、中学生の部で2位となり、夏休みに浮羽市で行われる筑後地区青少年健全育成弁論大会に出場することが決まりました。

また、生徒会役員がアナウンス、司会、表彰補助として弁論大会に参加し、参加者の多くからお褒めの言葉をいただきました。



【 弁論大会での発表の様子 】

## 「あの時一步挑戦したから」 甘木中学校3年 〇〇 〇〇

私は甘木中学校で生徒会役員を務めています。初めての経験ばかりで大変なこともたくさんありますが、毎日とても楽しいです。こんなに楽しんでいる私ですが、以前の私は生徒会役員になるなんて全く考えられませんでした。

理由は二つあります。一つめは生徒会の仕事はとても大変だということです。私は生徒会役員の先輩方の姿を見て、とても尊敬していました。しかし、私は、「私にはとてもできないな。勉強との両立が難しそうだし・・・」と心の中で思っていました。二つめは、私が人前で話すことがとても苦手だったからです。私は小学生の頃から人の前で話すことが苦手で、中学一年生の頃は学級委員になることさえ、嫌がっていました。

しかし私は、ある経験をしたことから自分に自信が付き、生徒会役員をやってみようと思ったのです。その経験とは、去年の夏休みに「南筑後地域・未来の地域リーダー育成プログラム」に参加したことです。このプログラムは、私たち中学生に地域のことを好きになってほしい、将来様々な分野で活躍するリーダーになってほしい、という目的で行われました。ここで私は、いろいろな方の話を聞き、たくさんの地域から来た、たくさんの中学生と出会いました。

特に印象的だったのは、北川智子さんの講義です。北川さんは大牟田市出身で、アメリカのハーバード大学で日本史を教えるなどの活動をされた方で、現在は JAXA で仕事をされています。北川さんの講義で私たちは、宇宙地図を描きました。地球の外にはどんなものがあるかを考え、想像力を膨らませました。北川さんは、想像力や「なぜ？」と思う気持ちが大切で、その気持ちからどんどん未来が広がっていくと教えてくださいました。また、いろいろな国と交流していろいろな考えに出会うことの大切さも教えてくださいました。また、このプログラムでは、班のリーダーをしたり、学んだことを発表したりする活動が多く、私は自分の苦手なことにしっかり向き合っている気がしました。



この経験を経て私は、人前で話すことが少しできるようになったと思います。そして、「何かもっと挑戦したい」と思い、二年生の冬に、私は給食委員長になりました。

生徒会活動が始まりました。初めは不安しかなかったけれど、今まであまり交流のなかった人とも、一緒に活動ができて、どんどん楽しくなりました。もちろん楽しいことばかりではありません。今年の四月、初めてのビッグイベントである歓迎遠足がありました。私が想像していた通り、行事の企画、運営はとても大変でした。歓迎遠足当日は、計画通りには進まず、グダグダになってしまい、私たちは落ち込んでしまいました。私は、「みんな本当にごめんなさい。こんなつもりじゃなかった・・・」と何度も思っていました。しかし、遠足からの帰り道、「遠足めっちゃ楽しかった」という声が聞こえてきました。私に直接言ってくれた人もいました。私はなんだかうれしくなって、心の中にあった不安がなくなった気がしました。

今、私は給食委員長として活動しています。年間のスローガンは「エプロン・マスク・三角巾をつけて衛生面を心がけよう」です。スローガンを達成するためには、まず委員長である私が呼びかけを行うべきですが、まだ十分にはできていません。リーダープログラムで学んだ経験を活かし、クラス、学年、全校生徒へと広げていき、甘木中学校がよりよくなるように頑張っていきます。

これまでの私は、苦手なことに奥手になってしまい、何も挑戦していませんでしたが、今の私があるのは、あの時一步挑戦したからだと思います。「挑戦することで自分が変わっていく」という北川さんの言葉を忘れずに、これからたくさんのことに挑戦し、新しい未来の私に向かっていきたいです。